

北海道森林管理局入札監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日：平成24年3月26日)

開催日及び場所		平成24年3月16日(金曜日) 中会議室
委員		前田 憲 秀 (前田憲秀税理士事務所) 青 木 豪 (青木豪法律事務所) 西 村 進 (西村進公認会計士事務所)
審議対象期間		平成23年10月1日～平成23年12月31日
審議対象案件		251件 うち、1者応札案件50件 契約の相手方が公益社団法人等の案件26件
抽出案件		69件 うち、1者応札案件 8件 (抽出率 27.5%) (抽出率16.0%) 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 0%)
工事	一般競争	20件 うち、1者応札案件 8件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	指名競争	
	公募型指名競争	該当なし
	工事希望型競争	該当なし
	その他の指名競争	該当なし
随意契約	2件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
業務	一般競争	21件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	指名競争	
	公募型競争	該当なし
	簡易公募型競争	該当なし
	その他の指名競争	該当なし
	随意契約	
	公募型プロポーザル	該当なし
	簡易公募型プロポーザル	該当なし
標準型プロポーザル	該当なし	
その他の随意契約	該当なし	

抽出案件内訳

物品・ 役務等	一 般 競 争	26件 うち、1者応札案件 0件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	指 名 競 争	該当なし
	随意契約（企画競争・公募）	該当なし
	随意契約（その他）	該当なし
(特記事項)		
委員からの意見・質問、それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	1 林道と作業道の違いは何か。また、林道を舗装している実態はあるのか。	1 林道は林道規程に基づく恒久的施設であり、作業道は一時的に開設使用している路網である。 国有林の場合、基本的に林道を舗装していない。
	2 間伐事業における民間競争入札が今回2件(D24、D30)あるが、コスト的には、複数年契約(3ヵ年契約)のほうが単年度契約より下がるのか。	2 3ヵ年に分割すると、1物件の事業規模が小さくなり、間接経費の諸経費率が高くなるので、コスト的に高くなる。よって、複数年契約のほうが単年度契約よりトータルコストは低くなる。 また、3ヵ年を見通して効率的な路網整備を行えるなどのメリットがある。
	3 民間競争入札の落札者決定の関係で、企画提案書の評価点最大260点とあるが、評価方法などの基準はあるのか。	3 全局共通の評価基準表があり、これに基づいて実施することとされている。
	4 民間競争入札について、23年度は2件だけか。林野庁だけ導入したのか。	4 実施要項のなかで、各局1、2件と決められており、北海道森林管理局として23年度は2件契約したところである。 導入したのは林野庁だけではなく、各省庁も適用となっている。

	<p>5 今回再入札物件が多いが、入札は原則3回までか。</p> <p>6 治山工事（A1、A2）の工事費内訳書・雪崩防止柵工の額が、1,000円だけ違うのは何が考えられるか。</p> <p>7 治山工事（A1、A2）工事概要のなかで、度々雪崩が発生しておりとあるが、工事期間12月～2月で危険はないのか。</p> <p>8 治山工事（A5）のグラフの傾向がほぼ同じであるが、業者は原価を予測できるのか。</p>	<p>5 入札回数は原則として2回までとしているが、執行官の判断により3回まで行う場合もある。</p> <p>6 工事費内訳書の内容を確認したところ、雪崩防止柵のワイヤーの長さが2m違うことから、差がついたと考えられる。</p> <p>7 当初計画には入っていなかったが、地元の要請や緊急度から、年度途中で計画変更をし、急遽工事をする事になったものである。 工事自体は、十分な安全対策を講じた上で作業をしており、問題はない。</p> <p>8 A5については山腹固定工で、既製品を使用している工事で歩掛も公表されており、グラフの傾向が似通ったものになったと考えられる。</p>
<p>委員会による意見の具申又は勧告内容 [これらに対し部局長が講じた措置]</p>	<p>なし</p>	

事務局：北海道森林管理局企画調整部業務調整課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

北海道森林管理局入札監視委員会苦情処理会議審議概要

開催日及び場所	平成24年3月16日（金曜日） 中会議室			
委員	前田 憲 秀（前田憲秀税理士事務所） 青 木 豪（青木豪法律事務所） 西 村 進（西村進公認会計士事務所）			
再苦情申立概要	申立日	件 名	契約方式	契約月日
	該当なし			
委員からの意見 ・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答	
委員会による 意見の具申又は 勧告の内容				